



指扇中だより

～WE LOVE SASHIOGI!～



〒331-0078 さいたま市西区西大宮 3-31-1 TEL 048(624)6234 FAX 048(624)2479

『実りある秋に』

校長 しおみつ よしひさ
汐満 禎久

39日間の夏休みが明け、日焼けして一段と頼もしさを増した生徒たちが教室に戻り、非常に長い2学期がスタートしました。始業式で生徒の元気な表情が見られて大変嬉しく思っています。保護者や地域の皆様には、三者面談、吹奏楽部の県吹奏楽コンクール中央地区大会やサマーコンサート、さいたま市ストップいじめ！子どもサミット、学校総合体育大会（県大会・関東大会）、夏季大会など、様々な生徒の活動や大会、行事にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。昨年に引き続き、35度を超えるような猛暑が続き、暑さ指数（WBGT）が31に達する予報に基づき、厳重警戒を越え「危険」を示す熱中症警戒アラートが連日発表され、午後には雷を伴う集中豪雨や台風に悩まされながらも、熱中症や事故対策など健康安全を心がけていただき、各ご家庭におきましては有意義な夏休みを過ごされたことと思います。

さて、2学期には、合唱コンクール、生徒会選挙、扇坂体験講座、あじさい学年の宿泊学習、乳幼児ふれあい体験など多くの行事を予定しております。厳しい残暑がまだ続きますが、生徒の心身の状況をしっかりと見届け、安全に十分配慮しながら実施してまいります。また、涼しく過ごしやすくなれば、大事な「勉強の秋」としての成果も期待されます。特に3年生では、進路選択の際に活用するデータの1つとなる「さいたま市学力検査」の第1回目が実施されます。この学力検査は全3回実施しますが、うち2回は秋（9月と11月）に実施です。夏休み中には、夏休み前に示された学習のポイントを基に、自らの苦手教科の克服に向けて、学習方法を工夫して必死に学習に励んだと思います。3年生のみならず、学習に限らず、やるべきことを地道にコツコツと取り組む「努力の継続」こそが、明日の自分を築くと思っています。私が「努力家」として真っ先に思いつくのは、元プロ野球選手のイチローさんです。現役時代には、メジャーリーグのシアトル・マリナーズで活躍し、日本でプレーしていた時にも、MVPを3回、ゴールデングラブ賞を連続7回受賞、日米でのプロ野球における通算最多安打数のギネス世界記録を樹立するなど、「天才」と思える活躍をしました。しかし、イチローさんは「天才」と呼ばれることを嫌っていたそうです。「やっぱり、小さなことを重ねることが、とんでもないところに行くただ一つの道と感じています。」「結果が出ないとき、どういう自分でいられるか。決してあきらめない姿勢が何かを生み出すきっかけをつくる。」といった自身の発言からも、「努力の継続」を大切に自分に磨きをかけてきたことが伺われます。当たり前のことを当たり前のように、直向きにやり通す大切さを学ばせてもらったことを改めて思い出します。

秋には「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋」など色々ありますが、生徒をはじめ、生徒と関わり合う全ての人にとって、「実りある秋」となり、それぞれの Well-being（幸せ）が実現することを願っています。学校としては、「埼玉県中学校体育授業研究会」【11月7日（木）研究発表】への取組をはじめ、秋は学びの成果を享受する時期と捉え、生徒たちの「できる喜びを味わえる学習指導」の充実に向け、教職員一同、授業改善や学習環境整備に取り組み、学びの充実を図ってまいります。今学期も引き続き、生徒・教職員の健康・安全管理に努め、より一層教育活動の充実を図ってまいります。

